

姉妹図書館宣言

図書館は、世界の多様性と豊かさが住まう空間です。

図書館は、地図のように、図書館の属する地域が生み出す文化を記録していきます。

図書館は、民主主義と平等の精神のもと、地域の誰もがあらゆる情報にアクセスできる環境を整え、より自由に主体性をもって生きていくことができる社会づくりに貢献します。

とりわけ、未来を担う子どもたちや、周囲の大人たちにとって、図書館は情報の大海から新しいやり方や考え方を発見するのを助け、さまざまな経験を提供する開かれた場所です。

図書館がそのようにあるためには、他者との比較や対話、未知との出会いが必要です。それにより図書館はより開かれ、より多様な人たちが集まるようになります。そうすれば誰もが学ぶ機会を得、心豊かな人生を歩むことができる社会にするにはどうすればいいか、考えられるようになるでしょう。

他者との出会いによって、新たな自分を発見したり、相手の語る言葉に耳を傾けることで、物事がよりよく見えるようになります。つまり、図書館のあるべき姿や役割について、互いにより広い視野をもつことができるようになるのです。

ボローニャ市立サラボルサ児童図書館と板橋区立中央図書館との姉妹図書館締結によりうまれる絆は、このようにとても大切なものです。私たちのこれからの活動が、子どもたちの未来を育み、平和な社会づくりに寄与することを確信し、ボローニャ市立サラボルサ児童図書館と板橋区立中央図書館は、ここに姉妹図書館提携を結ぶことを誓います。

活動宣言

- ・私たちは、図書館員同士で交流し、プロジェクトを共に進め、さまざまな情報を共有していきます。
- ・私たちの図書館のすべての利用者が、互いの文化に触れる場所と機会を提供します。
- ・私たちは、絵本をはじめ、幅広く子どもの文化を収集、保存し、未来の子どもたちに手渡していきます。

私たちは手を取りあい、ともに成長していきます。

板橋区立中央図書館
ボローニャ市立サラボルサ児童図書館